

Development マッチ 2020 〈大会要項〉

1. 名 称 Development マッチ 2020
(2020 年度 Development-LEAGUE 代替トーナメント大会)
2. 主 催 一般社団法人関東大学バスケットボール連盟
3. 後 援 三菱電機株式会社・株式会社毎日新聞社
4. 協 賛 株式会社ゼスト・ビッグホリデー株式会社・株式会社モルテン
5. 期 日 2020 年 11 月 7 日(土)・11 日(水)・12 日(木)・28 日(土)
6. 会 場 葛飾区水元総合スポーツセンター体育館・駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場
エスフォルタアリーナ八王子
7. 競技方法 参加校数が予定数を大幅に上回ったため、各大学参加チーム一回戦の試合を行う。
審判は各大学からの帯同審判とする。
8. 参加資格
 - ・一般社団法人関東大学バスケットボール連盟の登録チーム。
 - ・1～2 部は 2 チーム編成できるものとし、チーム間での選手の行き来は禁止する。
3～5 部は 1 チーム編成とする。
 - ・並走して開催しているオータムカップ 2020 及びインカレチャレンジマッチに出場・登録した選手の出場を可能とする。
9. 大会登録
 - ・選手は 1 人ひとりが個人番号を有することとする。
 - ・本連盟から送付したエントリーファイルへの入力および提出をもって大会登録とする。
10. 特別事項
 - ・本大会は第 4 回 Development-LEAGUE の代替大会とし、Development マッチ 2020 と名称する。
 - ・試合前日の 12:00 までに選手・スタッフ 30 名のエントリー及び健康管理表を提出 (Web による) する事。
 - ・試合当日の選手エントリー 15 名およびベンチ入りスタッフ 7 名は試合前日 12:00 提出の「選手・スタッフ 30 名のエントリー及び健康管理表」内に限り許可する。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大防止策として本連盟及び使用各体育館 (保有行政含む) の「新型コロナウイルス感染防止対策大会運営マニュアル 2020 (ガイドライン)」を遵守すること
 - ・大会は無観客試合で行う。
 - ・大会参加については各大学の自由とする。
 - ・大会途中で棄権した場合は対戦校の勝利とする。
 - ・体育館確保状況や今後の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて 2 月に大会を開催することを検討している。
11. 競技規則 現行の「公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。